



応募者：野田 純一さん（熊本県宇土市在住）

タイトル：彼方に

撮影場所：阿蘇熊本空港 撮影時期：2015年9月9日／2015年7月10日

コメント：熊本には金峰山という高い山がありますが、遠景から見ると雲仙岳と非常によく似た形をしています。ですから私は双子連山の様に思えてなりませんし非常に愛着があります。角度を変えて見たら色々な顔を見せてくれるのが雲仙岳です。阿蘇熊本空港のターミナルビルから撮ったものですが、同じ場所から雲仙岳と阿蘇連山が一望出来る絶景の場所です。下は、空港を離陸した後、目的地へ飛んでる飛行機（茶色）とその奥の飛行機は今正に着陸をしようとしている瞬間のショットです。上は、風向きで離陸の方向が変わりますので、この日は阿蘇山に向かって離陸したボーイング787ですが、噴火の影響でこの後直ぐ左旋回して（阿蘇山を避けて）目的地へと進みます。着陸は阿蘇山を避けながら着陸です。この様にその時間、その瞬間によって映る顔が変わるのが雲仙岳と阿蘇連山です。



応募者：西尾 隆一さん（熊本県熊本市在住）

タイトル：噴火する阿蘇方向への離陸と夕日の着陸

撮影場所：阿蘇くまもと空港 撮影時期：2014年12月7日／2015年2月1日

コメント：阿蘇山に向かって華麗な離陸を見せる JAL 機と、雲仙岳と金峰山をバックに夕日を浴びながら着陸する ANA 機。写真に撮った雲仙岳の形状が、あたかもプッチンプリンの形に似ていたのが印象的でした。



応募者：榊 光義さん（熊本県熊本市在住）

タイトル：「雲の中の雲仙岳」「雲かかる阿蘇」

撮影場所：熊本市西区熊本西大橋 撮影時期：2015年9月10日／2015年9月10日

コメント：白川の空には堂々と雲をまとった雲仙岳。明日の天気を予想する目安にもなるとか。頂上は、持ち手の付いた土鍋の蓋のようにも見える。誰が見ても阿蘇と分かる場所と雲仙岳の見える場所は距離的にも〇、歩道も広い。噴煙が白くなる時を待つ。